

年 組 名前：

問1

10月1日は「印章の日」です。

記事に出てくる3カ所では、

この日、合わせて約何点の印鑑や

表札が供養されましたか。

正しいものに○を付けてください。

- 「 」 3000点
- 「 」 3500点
- 「 」 4500点

問2

次の漢字の読み方を書いて

ください。

- ・協会 「 」 (2021年10月2日付 山梨日日新聞 23面)
- ・表札 「 」
- ・厚生 「 」 ・住職 「 」
- ・読経 「 」 ・神事 「 」

問3

供養の行事に参加した人たちは、役目を終えた印章に対して、どんな気持ちで焼香などをしたと

おもいますか。

.....

.....

役目終えた印章供養

「印章の日」の1日、県内各地で印章供養の行事が行われた。甲府市上曹根町の宗家日本印相協会(久保田孝社長)は、同所の幸せの丘ありあんですで印鑑大供養祭を実施。県内外から寄せられた印鑑と表札約1400点を前に僧侶が読経し、社員ら約30人が焼香した。永代供養料の一部は山日YBS厚生文化事業団などに寄託される。



記念日に業者や団体が行事

一方、甲斐市竜王の印章製造卸業「ウエダ」(上田洋子社長)も、甲府市湯村3丁目の塩沢寺で印章供養会を開いた。住職の読経に合わせて社員が焼香した後、印鑑と表札約1100点を境内の印章塚に納め供養した。

市川三郷町の六郷印章業連合組合(小林成仁組合長)も、同町岩間の富士見ふれあいの森公園で、印章供養祭を実施。印章業者らが「印章の塔」の前で神事を行った。今年は全国から約2千点の印鑑や表札が集まった。

〈藤原智希、穴山菜津美〉



六郷印章業連合組合が開いた印章供養祭。市川三郷町岩間



ウエダの印章供養会で読経する住職。甲府・塩沢寺